

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 事業概要

No	事業名	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)
1	南木曾町事業継続(長期)支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響が感染拡大から年間を通じて続いていることから、事業継続を支えるため給付金による支援を実施する。 ②③1事業者当り10万円を限度に支援。 【内訳】 対象事業者:30店×10万円=3,000千円 商工会事務委託料(受付・審査事務) 30件×2,800円=84,000円 計3,084千円 ④令和2年1月～12月の一年間の売上が前年比で20%以上減収した事業者。
2	南木曾町事業継続(短期)支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響が令和3年以降も続いていることから、期間を区切った形で短期的に事業継続を支えるため給付金による支援を実施する。 ②③1事業者当り20万円を限度に支援。 【内訳】 対象事業者:110店×20万円=22,000千円 (受付・審査事務) 110件×2,800円=308千円 計22,308千円 ④令和3年1月～6月のうち3か月の売上合計が一昨年比で30%以上減収した事業者。
3	観光案内所等観光施設感染症対策事業	①不特定多数の観光客による感染拡大の防止を図るため、周知用映像機器を設置することにより感染情報、新しい生活様式など多言語で映し出すことによる注意喚起、および窓越しの案内を可能とするためのマイクの設置等により感染を防止する事が出来る。 ②備品購入費:300,000円、消耗品費:100,000円、修繕費:600,000円 合計1,000千円 ③1,000千円 【内訳】 モニター200,000円、レコーダー100,000円、窓越しマイク 20,000円×3台=60,000円、3密防止パーテーション設置(窓口用)10,000×4枚=40,000円(荷物受渡場所・透明アクリル折戸設置工事) 仮設工事50,000円、木工事150,000円、建具工事350,000円、塗装工事50,000円 = 600,000円 合計1,000,000円 ④観光協会事務所、観光案内所
4	マスク・消毒液、施設修繕等感染防止対策事業	①飛沫防護・換気のための換気機器等必要な備蓄品及びマスク・アルコール・次亜塩素酸等消毒薬を購入し、町雄施設等へ設置配布することにより、町有施設などでの来庁者の感染防止を図る事が出来る。 ②③2,505千円 【内訳】 マスク1,500円×20箱=30,000円、アクリル板33,000円×2個=66,000円、センサー水栓器取替84,000円×15個=1,260,000円、消毒薬(次亜20L)42,000円×3箱=126,000円、消毒薬(アルコール20L)17,000円×3箱=51,000円、非接触式検温器300,000円×2個=600,000円、衝立74,000円×4個=296,000円、仕切りフェンス4,500円×6個=27,000円、サーキュレーター11,000円×2個=22,000円、手指消毒器4,000円×2個=8,000円、ペーパータオル3,800円×5箱=19,000円 合計2,505,000円 ④役場、南木曾会館 各地区公民館 集会所等
5	地域応援商品券、地域応援交通食事券給付事業	①ア:新型コロナウイルスにより疲弊した地域経済の活性化と地域内消費を喚起させるため、地域応援商品券(3,500円)、地域応援交通食事券(1,500円)を全町民に配布する。イ:若者及び子どもへの支援として、29歳以下の住民1人につき地域応援商品券(3,500円)、地域応援交通食事券(1,500円)を配布する。ウ:児童扶養手当受給者1人につき地域応援商品券(3,500円)、地域応援交通食事券(1,500円)を配布する。エ:医療介護福祉関係従事者へのエールとして、地域応援商品券(3,500円)、地域応援交通食事券(1,500円)を配布する。有効期限:6月上旬～9月末日 ②③27,770千円 【内訳】 消耗品:ファイル985円×10冊=9,850円、バインダー1,931円×2=3,862円、ラベルシート1,551円×10P=15,510円、消耗品計29,222円=30,000円、印刷代:チラシ(2種類)印刷5,100人×200円=1,020,000円、1,670枚×30円=50,000円、100店舗×200円=20,000円、印刷代計1,090,000円、郵送料:普通郵便84円×60通=5,040円、簡易書留 定型:720通×414円=298,080円、定形外1:800通×460円=368,000円、定形外2:200通×530円=106,000円、定形外3:100通×570円=57,000円、定形外4:10通×710円=7,100円、郵送料計841,220円=842,000円、委託料:南木曾商工会、取扱店取り纏め@849円×4H×15日=50,940円、商品券換金@849円×8H×70日=475,440円、換金集約精算@849円×4H×7日=23,772円、委託料計550,152円=550,000円、商品券換金費:町民4,000人+29歳以下840人+児童扶養手当受給世帯20世帯+医療介護従事者350人=5,210冊×5,000円=26,050,000円、合計 28,562,000円 ④ア:令和3年5月1日時点で当町に住民登録のある者、イ:令和3年5月1日時点で当町に住民登録があり、かつ29歳以下の者、ウ:令和3年5月1日時点で当町に住民登録があり、かつ児童扶養手当を受給している者、エ:令和3年5月1日時点で当町に住民登録があり、かつ医療介護福祉業務に従事している者、オ:医療介護福祉施設等で通算して令和3年1月1日～令和3年5月31日の間に10日以上勤務した者
6	密集軽減のための輸送能力増強事業1	①高齢者の身体的機能(日常生活動作)の維持、向上を目的とした運動機能訓練事業「パワーアップ」の送迎車を増やすことで、車内の密集を解消する。 ②送迎車購入 町管理:都度NPO南木曾福祉会が借用 ③3,300千円 【内訳】 8人乗り 4WD×1台 3,300,000円 ④パワーアップ送迎対象者106名
7	密集軽減のための輸送能力増強事業2	①南木曾町デイサービスセンターの利用者送迎車を増やし車内の密集を回避する。また、車いすのままでも乗車できるようにし、利便性を図る。送迎車購入後貸与:南木曾町社会福祉協議会 ②備品購入費:2,200千円 ③2,200千円 【内訳】 車椅子小型移動車 4WD×1台 2,200,000円 ④デイサービスセンター送迎対象者22名

No C	事業名 D	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)
8	社会システム維持のための衛生確保事業	①南木曾町デイサービスセンターに消臭・除菌・ウイルス除去に期待できる低濃度オゾン発生装置を配備する。 ②③900千円 低濃度オゾン発生装置の購入 150,000円×6台=900,000円 ④デイサービスセンター利用者96名
9	社会システム維持のための衛生確保事業	①南木曾町デイサービスセンターの壁紙を、ウイルスの繁殖抑制に効果のある抗ウイルス仕様に変更する。 ②③4,400千円 【内訳】 壁紙張替工事:4,000,000円 設計監理:400,000円 ④デイサービスセンター利用者96名
10	セーフティネット制度資金保証料支援・利子補給事業	①セーフティネット保証制度4号認定された中小事業者で長野県経営健全化資金及び町中小企業振興資金の融資を受けた場合に保証料を町で補助する。 ②負担金補助金及び交付金:4,400千円 ③4,400千円 【内訳】 融資保証料:120万円×1事業者、50万円×2業者、20万円×3事業者、10万円×3事業者=310万円 制度資金利子補給金:50万円×1業者、20万円×2事業者、10万円×2事業者、5万円×4事業者=130万円 合計440万円 ④融資を受けた中小事業者
11	小中学校遠隔授業支援事業	①学校休校時等における遠隔授業の実施及び教室内における児童生徒の身体的距離の確保(3密対策)に対応できるICT機器を整備する。 ②教室用電子黒板の購入 ③電子黒板(OS内蔵の大型モニター)570,000円×13台=7,410,000円 ④小中学校
12	社会教育施設公共施設安心確保事業	①南木曾会館、社会体育館に利用者用検温器を設置し、施設内の安全確保を図る。 ②非接触式検温器の購入 ③顔認証型検温器 300,000円×2台=600,000円 ④南木曾会館、社会体育館
14	学校施設等公共施設安心確保事業	①中学校、小学校、保育園に非接触型の検温器を設置し、施設に入居の際の検温確認を的確に実施することで施設内の安全確保を図る。 また、布類等のふき取りができない物への消毒の他、個別相談用のアクリル板衝立を設置し施設来場者との面談によるリスク軽減を図る。 ②非接触式検温器等の購入 ③顔認証型検温器 @300,000円×5台=1,500,000円 消毒用簡易噴霧器 @5,500×6台=33,000円(ふき取り困難な物等への対応用) 飛沫防止用アクリル板衝立 @40,000×5台=200,000円 ④南木曾中学校、南木曾小学校、保育園
15	地域応援商品券・交通食事券消費喚起 地域活性化支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により長期間低迷している地域経済の活性化、および、6月に発行する地域応援商品券・交通食事券利用促進を図るため、商品券の利用可能期間内に限り、町内タクシー事業者の通常営業時間を延長し感染防止対策を図りつつ旅客運行を行うことで、地域内の感染防止対策を図る飲食店の利用促進、および、タクシー事業者の活性化を図る。 ②委託料 ③1,170円(町標準賃金:運転手)×2H+860円(町標準賃金:一般事務)×2H=4,000円×112日(商品券・交通食事券利用可能期間)=448,000円 ④町(タクシー事業者へ委託)
16	インフルエンザ予防接種緊急促進事業	①新型コロナウイルス感染症が拡大する中、コロナ感染症以外の疾病での医療提供体制が手薄になったり、通院を見合わせる動きも出ている。このため、冬季に流行するインフルエンザのリスクを少しでも軽減するため、既存事業を拡充し1歳から64歳の町民全員を対象として、接種1回あたり1,500円の助成を行う。(1歳~12歳は2回分、13歳以上は1回分) (15歳・18歳は委託で町費接種、65歳以上は既存事業で補助額1,500円のため対象外) ②③事業費 1歳~12歳(2回分) 270人×3,000円=810千円 13歳~64歳(1回分) 400人×1,500円=600千円 計1,410千円 ④対象者 64歳以下の町民(1歳~12歳270人、13~64歳400人)

No C	事業名 D	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)
17	プレミアム付商品券(交通食事燃料券販売) 事業	<p>①-1 新型コロナウイルスにより疲弊した飲食業及び交通事業者の活性化を図るため、交通食事券(300円×10枚=3,000円)を4,000冊作成・給付する。</p> <p>①-2 新型コロナウイルスにより疲弊した地域経済の活性化及び年末年始の地域内消費を喚起させるため、プレミアム付商品券300円券×10枚=3,000円分を2,000円で販売。(1人3冊まで購入可)12,000冊作成。対象者は町民とする。</p> <p>(有効期限令和3年10月1日～令和4年2月28日)</p> <p>住民へ引換券発送→商品券取扱店にて商品券販売→商工会へ委託費、事務手数料等概算支払→商店等にて商品購入→商工会:商店等での支払いに使用した商品券の精算→商工会へ委託費、事務手数料等精算払</p> <p>②③内訳: 消耗品:3,591円 【経費内訳】ファイル300円×5パック=1,501円、リングファイル209円×10冊=2,090円) 印刷代:2,540,230円 【経費内訳】①-1交通食事券:163.35円×4,000冊=653,400円 ①-2プレミアム付商品券:121.37円×12,000冊=1,456,400円、購入引換券31.84円×4,000=127,380円 チラシ・説明文71.18円×1740枚=123,860円 店頭表示ポスター 189円×110枚=20,790円 商品券用封筒13.2円×12,000=158,400円) 郵送料経費:728,220円 【経費内訳】簡易書留 定型414円×530通=219,420円、定型外460円×773通=355,580円、定型外530円×245通=129,850円、定型外570円×41通=23,370円) 委託費:1,357,260円 【経費内訳】取り纏め事務849円×4H×15日=50,940円 販売事務65円×12,000=780,000円 換金事務877円×8H×70日=491,120円 集約事務877円×4H×10日=35,080円、役務費:振込手数料30円×4局=120円 プレミアム分:10,200,000円(積算:1,000円×12,000冊=12,000,000円 換金見込み95%) 交通食事券:10,800,000円(積算:3,000円×4,000冊=12,000,000円 換金見込み90%) 合計:25,629,301円≒25,630千円</p> <p>※その他財源:特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金(長野県) ④令和3年9月1日時点で南木曾町に住居登録のある者</p>
18	避難所感染防止対策事業	<p>①災害発生時の避難所設営に関し、パーテーション、マンホールトイレ、簡易ベットなど飛沫防護、感染防止のための備蓄品を備えるとともに、顔認証検温器の設置により、感染防止を図る。また、これら備蓄品の品質維持・保管のためのスペースが不足するため、保管用倉庫を設置する。</p> <p>②③備品購入費:ワンタッチパーテーション32,450円×200張=6,490,000円、マンホールトイレ46,200円×16基=739,200円、顔認証検温器107,800円×16台=1,724,800円 計8,954,000円、需用費:簡易ベット6,299円×200台=1,259,800円、備蓄品保管用倉庫713,900円×7か所=4,997,300円 計6,257,100円 合計15,211,100円=15,212,000円</p> <p>④役場備蓄、南木曾会館、各地区公民館等</p>
19	南木曾町事業継続(特別)支援金	<p>①国の月次支援金、県の新型コロナ中小企業等特別応援金の給付要件を満たす事業者に町独自の支援を行う。</p> <p>②負担金補助金及び交付金:3,600千円</p> <p>③1事業者当り10万円を支援。 対象事業者:36店×10万円=3,600千円</p> <p>④ひと月の売上が前年もしくは前々年同月比で50%以上減少している事業者。</p>
20	事業者施設等感染防止対策事業	<p>①事業所内感染のリスクを抱え、事業継続に心配がある町内事業者に、布類等のふき取りが困難な物等への消毒用に簡易噴霧器、アルコール消毒液を配布することにより、消毒行為をさらに普及させ事業所内の感染リスク軽減を図る。</p> <p>オミクロン変異株の流行により、不安を抱える事業者に感染防止を図るため、抗原検査キットを希望する事業者に配布する。</p> <p>②③需要費:3,520円×200台=704,000円、消毒液(アルコール4.5L×3個) @10,120円×200箱=2,024,000円、抗原検査キット@1,078円×1,600個=1,724,800円=合計4,453,000円</p> <p>④南木曾町役場(役場から事業者へ配布) (基本的対処方針(令和3年8月25日変更)P51)</p>
21	タクシー事業者支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により長期間低迷している町内タクシー事業者に対し、町内タクシー事業者の通常営業時間延長に係る運行経費相当分を手当てすることで、感染防止対策を図りつつ旅客運行を行い、必要とされているタクシーの利用機会の確保と継続を図る。</p> <p>②③負担金補助金及び交付金:1,170円(町標準賃金:運転手)×2H+860円(町標準賃金:一般事務)=3,200円×123日(10月～1月末)=393,600円≒394,000円</p> <p>④タクシー事業者</p>
22	子育て支援施設空間除菌対策事業	<p>①感染力の強いコロナ(オミクロン株)対策として、保育園、子育て支援室(おやこのひろば)、子ども教室等の空間除菌対策として、次亜塩素酸系の空間除菌機により、子どもの活動場所の空間除菌を行い蔓延防止を図る。</p> <p>②次亜塩素酸系(ジアイーノ)空間除菌機16台を購入</p> <p>③@140,000×16台=2,240,000円 @5,000×16個(塩素)=80,000円 計2,320,000円</p> <p>④設置箇所:こども園本園・分園14台、子育て支援室1台、子ども教室1台</p>
23	南木曾町飲食業等緊急支援給付金	<p>①1月の新型コロナウイルス感染症第6波の影響を受けて不要不急の外出自粛が進んだことにより、非常に厳しい経営状況にある酒類を提供し夜間も営業する飲食店及び交通事業者が事業継続できるよう町独自の緊急的な支援として給付金を支給する。</p> <p>②③1事業者当り10万円を支援。 対象事業者:15店×10万円=1,500千円</p> <p>④令和4年1月の売上が令和2年1月比で50%以上減少し、且つその減少額が5万円以上の事業者。</p>